実務者検討委員会 有志会合での議論のまとめ

高野明彦

- ・ 第5回実務者検討委員会での申し合わせを受けて、委員有志による有志会合を2回開催した (2018/11/27、2018/12/13)。それぞれ、13名、10名が参加した。議論の概要はすでに電子 ファイルとして配布済み。
- ・ ジャパンサーチ (試験公開版)について、主に次の論点について議論した。
 - ・開発体制: NDL チームが担当
 - ・運営体制:実務者検討委員会で議論
 - ・公開日・公開方法:公開前の動作確認、ユーザーテスト、広報との連動
 - ・ドメイン (URL): japan.search.go.jp?
 - ・サイト構成:トップページ、検索機能、ギャラリー機能
 - ・進んだ機能:カスタム検索機能、ノート機能
 - ・検索結果の表示方法、データ提供機関へのリンク
 - ・想定ユーザー:一般利用者、専門家、データ提供機関
 - ・公開前の動作確認、ユーザーテスト、広報との連動
- ・ ジャパンサーチ(試験公開版)の連携対象
 - ・Museum 的アプローチ:画像や音声などデジタルコンテンツにアクセス可能なものに限定
 - ・Library 的アプローチ:コンテンツの形式にとらわれず目録情報全般を広く収集する
 - ・連携単位:データベース全体のみ、特定コレクションも可能
 - ・連携拡大のためのアイデア

以上